



さんかく 37号

過去の「さんかく」はこちらから
右 QR から、
市ホームペー
ジ「さんかく」
へ(カラー版)



男性の育休のススメ



育休取得すると、どんないいことがあるの？

- ♥ 育休をとったから、生まれてすぐの子どもと関わり、わが子により愛情がもてた。
- ♥ 出産すぐも大変だったけど、二人で子育てして、さらに夫婦間のきずなが深まった。

全国の男性の育休の取得率は、13.97%で、5年前と比較して10.81ポイント上昇しましたが、女性の取得率85.1%と比べるとまだまだ高くありません(令和3年度雇用均等基本調査結果)。

男性が育休を取得しにくいことを、子育て世代はどう思っているのだろう？

市民体育館・菊ヶ丘運動公園で10/1に開催された「キッズフェスタ 2023in 五所川原」*にて、計307名の来場者の皆さんにアンケートに答えてもらいました。

ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました！

*キッズフェスタとは？

市内で活動している子育て支援団体等が協力して、工夫を凝らしたゲームや体験など幼稚園・保育園児から小学生までのお子さんが一日中楽しめるイベントです。

一人1枚、シールを貼ってもらっています。↓



アンケートの結果

職場が育休を取得しづらい雰囲気だから	57%
会社で育休制度が整備されていないから	18%
自分にしかできない仕事があり、忙しいから	13%
収入を減らしたくないから	11%
その他	1%

アンケートの結果、「職場で育休を取得しづらい雰囲気だから」が一番回答が多くなりました。

全国の結果(令和2年度仕事と育児等の両立に関する実態把握のための調査研究事業)では、「収入を減らしたくないから」が一番回答が多く、今回とは異なる結果となっています。

アンケートの結果を、さんかく編集委員で話し合いました

育休を取得しづらい雰囲気…

取得する人があまりいないから、育休取得が珍しいものになって、ますます取得しづらいのでは?と思う。

〇〇さんがこの前育休をとったみたいだ。××さんも育休とるつもりらしいし…。取得した人がいると、「育休とれるんだ」って改めて気づけるな。



会社で育休制度が整備されていない…

うちの会社はどうなんだろう

人事担当に聞いてみる?



皆さんの職場や周りではどうですか?

自分にしかできない仕事がいっぱい…

一人で負担する仕事量が多くて、休むのが難しい気がする…。



育休に限らず、一緒に仕事するみんなそれぞれ事情があるから、お互いにカバーし合えるといいね。

収入を減らしたくない…

2025年度から、両親ともに14日以上育休取得すると手取り10割になるよう国は検討している。収入を理由に育休を取得できない人が減るといいな。



さんかく編集委員が考えた！

「育休を取得しやすい職場」にするポイント

- ポイント1 短くても育休取得することで、ハードルが低くなる!
- ポイント2 働くみんなのことを知ることで、お互いにカバーし合える!

会社でも育休制度を整えられるように国の保障制度が変わることも期待!



『まずは、男性も短くても育休をとってみましょう。』

育休取得者が増えると、出産を控えている夫婦も、育児をしている人も、その周りの人も、誰もが働きやすい環境を考える機会になるのではないのでしょうか。子どもの誕生をみんなで喜び合える社会を目指しましょう!』

編集後記

今年の干支は甲辰(きのえたつ)といいまして、物事を始めるなど挑戦するのに最適な年といわれています。さあ、パパの皆さん、育休にチャレンジしよう。(M 委員)

この情報紙は市民からの公募による編集委員によって作成されています。女性(Female)と男性(Male)がともに支え合い、対等な立場で社会(Society)を形成することを願って!
2024年(令和6年)2月22日発行
ふるさと未来戦略課男女共同参画室(内線 2238)